

ダイワ／ジャナス米国中型 グロース株ファンド (為替ヘッジあり／為替ヘッジなし)

運用報告書(全体版) 第8期

(決算日 2021年10月18日)

(作成対象期間 2021年4月20日～2021年10月18日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国の中型株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<2750>
<2751>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式		
信託期間	5年間(2017年10月19日～2022年10月18日)		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資 対 象	ベビーファンド	ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンドの受益証券	
	ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド	米国の金融商品取引所上場および店頭登録(上場予定および店頭登録予定を含みます。)の株式(DR(預託証券)を含みます。)および不動産投資信託証券	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率		
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

為替ヘッジあり

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			S & P 500指数 (米ドルベース)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
4 期末(2019年10月18日)	11,679	50	2.9	11,705	3.4	93.0	—	3.8	4,680
5 期末(2020年4月20日)	10,291	0	△ 11.9	11,223	△ 4.1	90.4	—	3.9	2,123
6 期末(2020年10月19日)	12,344	600	25.8	13,602	21.2	91.3	—	2.5	1,965
7 期末(2021年4月19日)	13,733	1,400	22.6	16,341	20.1	90.0	—	2.7	1,817
8 期末(2021年10月18日)	13,452	700	3.1	17,458	6.8	97.5	—	1.9	1,592

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 500指数 (米ドルベース) は、S & P 500指数 (米ドルベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & P 500指数 (米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLC が有しています。S & P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

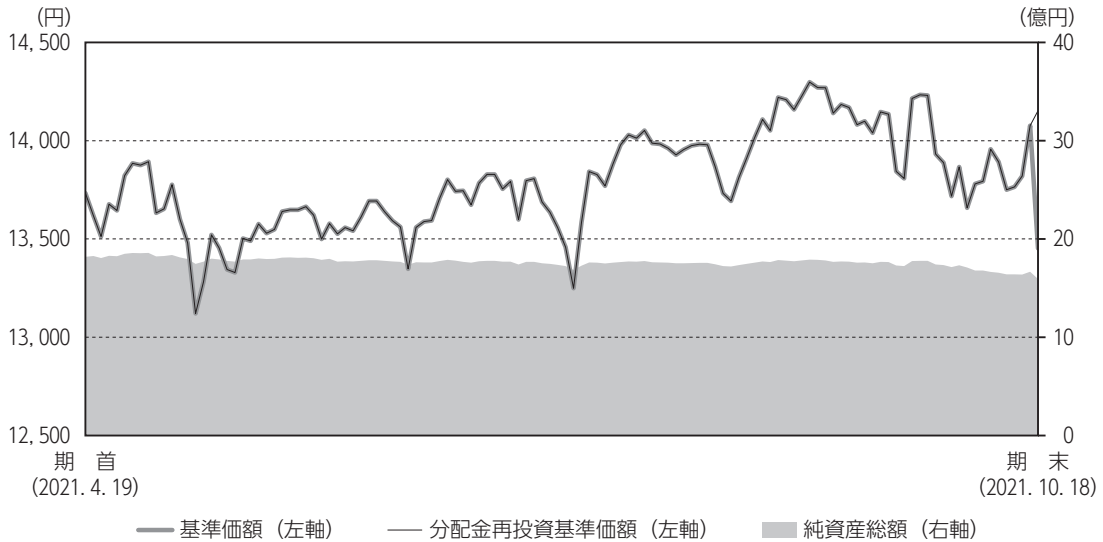
(注5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：13,733円

期末：13,452円（分配金700円）

騰落率：3.1%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

米国中型株式市場が上昇したことにより保有株式が値上がりし、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジあり）

年 月 日	基 準 価 額		S & P 500指数 (米ドルベース)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証券 組入比率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期首)2021年 4月19日	13,733	—	16,341	—	90.0	—	2.7
4月末	13,893	1.2	16,443	0.6	91.1	—	2.8
5月末	13,648	△ 0.6	16,414	0.4	94.6	—	3.1
6月末	13,745	0.1	16,757	2.5	94.1	—	2.8
7月末	13,979	1.8	17,254	5.6	93.3	—	2.5
8月末	14,209	3.5	17,682	8.2	93.6	—	2.1
9月末	13,888	1.1	17,021	4.2	96.4	—	1.9
(期末)2021年10月18日	14,152	3.1	17,458	6.8	97.5	—	1.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2021. 4. 20 ～ 2021. 10. 18）

■ 米国中型株式市況

米国中型株式市場は上昇しました。

米国中型株式市場は、当作成期首より、米国における新型コロナウイルスのワクチン接種加速を受けて経済活動が再開し始めたことが好感され、堅調な立ち上がりとなりました。2021年5月にはインフレ懸念が強まり調整しましたが、その後、F R B（米国連邦準備制度理事会）が利上げに対して慎重姿勢を見せたことや、大規模なインフラ投資計画への期待などを支えに反発しました。9月に入ると、連邦政府による債務上限の凍結をめぐる政治的対立が強まったことなどを背景に、やや弱含む展開となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■ 当ファンド

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の中型株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。また、保有実質外貨建資産について、為替変動リスク低減のため為替ヘッジを行います。

■ ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。

新型コロナウイルスのワクチン接種の進展や追加経済対策法案を支えとして、米国が一段と力強い成長に向かい、その結果、より幅広い企業が成長の恩恵を受ける可能性があると考えます。しかし、景気回復の一方でインフレ懸念が強まり、金利がさらに上昇する可能性がある中で、バリュエーションが行き過ぎている銘柄については、厳しい状況に陥る可能性が高いと考えます。今後、このような環境下になっても、持続性のある競争力を持ち、そして参入障壁の高い市場で事業を展開する企業は、値上げによって環境変化を乗り越えることができるとみて、発掘に注力していく方針です。

当ファンドでは、経営陣の質、企業規模、成長の持続性、市場シェアなどの観点から徹底した企業分析を行い、バリュエーションが妥当と判断できる銘柄の選別を重視していきます。今後も市場環境に留意しつつ、財務基盤が良好で高い投下資本利益率が期待できる銘柄に投資していく方針です。

ポートフォリオについて

（2021. 4. 20 ～ 2021. 10. 18）

■当ファンド

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券に投資し、組入比率は高位を維持しました。また、保有実質外貨建資産について、為替変動リスク低減のため為替ヘッジを行いました。

■ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

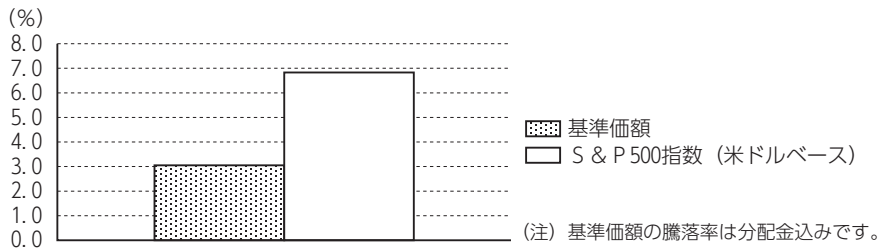
当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託しております。

株式組入比率は高位を維持しました。セクター別では、引き続き、長期的な成長が期待できる情報技術セクターを中心としたポートフォリオを維持しました。また、半導体銘柄を中心に割高感が強まった資本財・サービスセクターなどの保有比率を引き下げた一方、景気回復の恩恵が期待できる金融や一般消費財・サービスセクターの保有比率を引き上げました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



当 期
（2021. 4. 19～2021. 10. 18）

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2021年4月20日 ～2021年10月18日	
当期分配金（税込み）	（円）	700
対基準価額比率	（％）	4.95
当期の収益	（円）	418
当期の収益以外	（円）	281
翌期繰越分配対象額	（円）	3,451

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期	
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	29.82円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓	388.38
(c) 収益調整金		772.40
(d) 分配準備積立金	✓	2,960.97
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)		4,151.60
(f) 分配金		700.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)		3,451.60

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の中型株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。また、保有実質外貨建資産について、為替変動リスク低減のため為替ヘッジを行います。

■ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行ってまいります。

新型コロナウイルス変異株の感染拡大やサプライチェーン（供給網）の混乱による原材料価格の高騰、インフレ圧力の高まりに加え、米国の債務上限問題なども株式市場のボラティリティを高める要因として慎重にみています。FRB（米国連邦準備制度理事会）によるテーパリング（量的緩和の縮小）開始は、短期的に米国の経済成長ペースを鈍化させる可能性があることから、相場急変のリスクに備えたポートフォリオを維持しています。引き続き、不透明感の残る環境においても収益拡大が期待できる銘柄の見極めを重視しつつ、長期的な観点で成長が期待でき、バリュエーションが適正な企業の発掘に注力していく方針です。

当ファンドでは、経営陣の質、企業規模、成長の持続性、市場シェアなどの観点から徹底した企業分析を行い、バリュエーションが妥当と判断できる銘柄の選別を重視していきます。今後も市場環境に留意しつつ、財務基盤が良好で高い投下資本利益率が期待できる銘柄に投資していく方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2021. 4. 20～2021. 10. 18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	123円	0.894%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は13,787円です。
(投 信 会 社)	(64)	(0.466)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(57)	(0.411)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	0	0.002	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(0)	(0.002)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.000)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	3	0.020	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.017)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	126	0.917	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

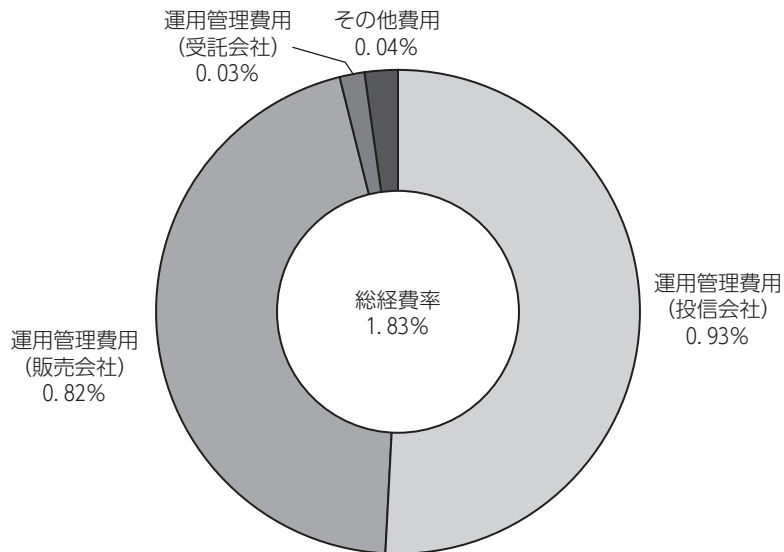
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.83%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2021年4月20日から2021年10月18日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ/ジャナス 米国中型グロース株 マザーファンド	27,262	48,000	179,195	327,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年4月20日から2021年10月18日まで)

項 目	当 期
	ダイワ/ジャナス米国中型 グロース株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	2,545,329千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	8,812,516千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.28

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首			当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円	千口	千口	千円
ダイワ/ジャナス米国中型 グロース株マザーファンド	1,006,226	854,294	1,650,069			

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年10月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ/ジャナス米国中型 グロース株マザーファンド	1,650,069	94.2
コール・ローン等、その他	100,702	5.8
投資信託財産総額	1,750,772	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝114.27円です。

(注3) ダイワ/ジャナス米国中型グロース株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(8,664,091千円)の投資信託財産総額(9,418,990千円)に対する比率は、92.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年10月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,283,987,252円
コール・ローン等	702,644
ダイワ/ジャナス米国中型グロース株 マザーファンド(評価額)	1,650,069,650
未収入金	1,633,214,958
(B) 負債	1,691,503,853
未払金	1,591,567,335
未払収益分配金	82,870,303
未払解約金	1,220,821
未払信託報酬	15,797,022
その他未払費用	48,372
(C) 純資産総額(A-B)	1,592,483,399
元本	1,183,861,480
次期繰越損益金	408,621,919
(D) 受益権総口数	1,183,861,480口
1万口当り基準価額(C/D)	13,452円

* 期首における元本額は1,323,661,252円、当作成期間中における追加設定元本額は21,639,823円、同解約元本額は161,439,595円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,452円です。

■損益の状況

当期 自 2021年4月20日 至 2021年10月18日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 981円
受取利息	107
支払利息	△ 1,088
(B) 有価証券売買損益	65,366,888
売買益	185,643,163
売買損	△ 120,276,275
(C) 信託報酬等	△ 15,855,062
(D) 当期損益金 (A + B + C)	49,510,845
(E) 前期繰越損益金	350,538,909
(F) 追加信託差損益金	91,442,468
(配当等相当額)	(56,881,987)
(売買損益相当額)	(34,560,481)
(G) 合計 (D + E + F)	491,492,222
(H) 収益分配金	△ 82,870,303
次期繰越損益金 (G + H)	408,621,919
追加信託差損益金	91,442,468
(配当等相当額)	(56,881,987)
(売買損益相当額)	(34,560,481)
分配準備積立金	317,179,451

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：4,402,973円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	3,531,177円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	45,979,668
(c) 収益調整金	91,442,468
(d) 分配準備積立金	350,538,909
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	491,492,222
(f) 分配金	82,870,303
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	408,621,919
(h) 受益権総口数	1,183,861,480口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金

700円

- 〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

為替ヘッジなし

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			S & P 500指数 (円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
4 期末(2019年10月18日)	11,689	0	1.1	11,262	0.3	93.0	—	3.8	14,079
5 期末(2020年4月20日)	10,127	0	△ 13.4	10,717	△ 4.8	91.1	—	3.9	10,156
6 期末(2020年10月19日)	11,959	550	23.5	12,688	18.4	91.2	—	2.5	8,708
7 期末(2021年4月19日)	13,661	1,500	26.8	15,715	23.9	91.0	—	2.7	7,842
8 期末(2021年10月18日)	13,796	1,000	8.3	17,655	12.3	94.1	—	1.8	7,079

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 500指数（円換算）は、S & P 500指数（米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & P 500指数（米ドルベース）の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLC が有しています。S & P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

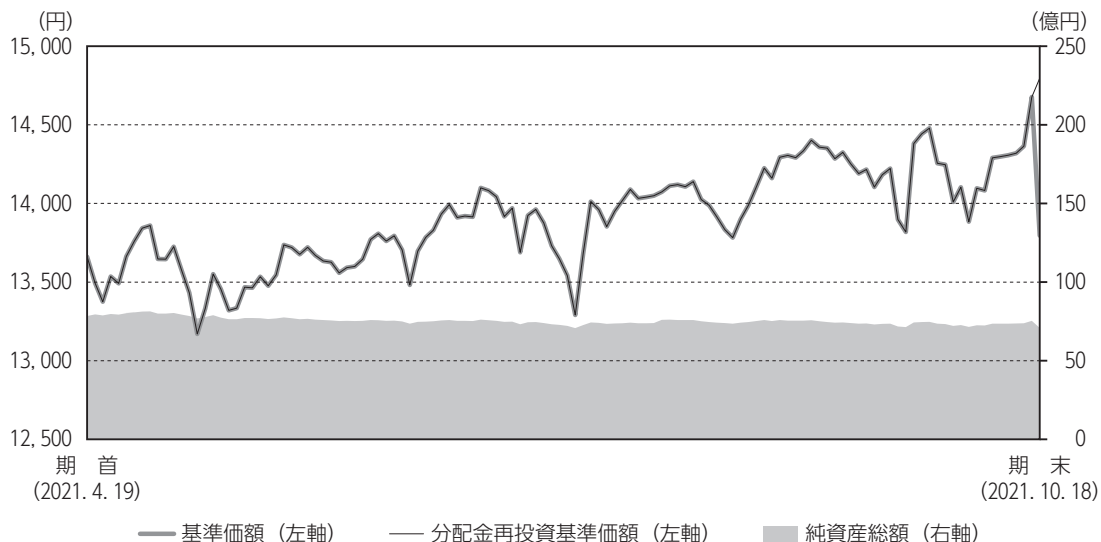
(注5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：13,661円

期末：13,796円（分配金1,000円）

騰落率：8.3%（分配金込み）

■ 基準価額の変動要因

米国中型株式市場が上昇したことにより保有株式が値上がりしたことや、米ドルが対円で上昇（円安）したことから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジなし）

年 月 日	基 準 価 額		S & P 500指数 (円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証券 組入比率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期首)2021年 4月19日	13,661	—	15,715	—	91.0	—	2.7
4月末	13,860	1.5	15,852	0.9	91.9	—	2.8
5月末	13,720	0.4	15,945	1.5	94.1	—	3.1
6月末	13,920	1.9	16,399	4.4	94.5	—	2.8
7月末	14,019	2.6	16,719	6.4	94.0	—	2.5
8月末	14,305	4.7	17,198	9.4	93.6	—	2.1
9月末	14,246	4.3	16,860	7.3	95.1	—	1.9
(期末)2021年10月18日	14,796	8.3	17,655	12.3	94.1	—	1.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2021. 4. 20 ～ 2021. 10. 18）

■米国中型株式市況

米国中型株式市場は上昇しました。

米国中型株式市場は、当作成期首より、米国における新型コロナウイルスのワクチン接種加速を受けて経済活動が再開し始めたことが好感され、堅調な立ち上がりとなりました。2021年5月にはインフレ懸念が強まり調整しましたが、その後、F R B（米国連邦準備制度理事会）が利上げに対して慎重姿勢を見せたことや、大規模なインフラ投資計画への期待などを支えに反発しました。9月に入ると、連邦政府による債務上限の凍結をめぐる政治的対立が強まったことなどを背景に、やや弱含む展開となりました。

■為替相場

米ドルは対円で上昇しました。

米ドル円相場は、当作成期首から2021年6月にかけては、F O M C（米国連邦公開市場委員会）において利上げ開始時期の前倒しが示唆され、金融緩和の早期縮小観測が強まったことなどから上昇しました。7月から9月半ばにかけては方向感のない動きとなりましたが、当作成期末にかけては、9月のF O M Cにおいて早ければ次回会合でテーパリング（量的緩和の縮小）開始を決定する可能性があることなどから米国金利が上昇し、米ドル円相場も上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の中型株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。

■ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。

新型コロナウイルスのワクチン接種の進展や追加経済対策法案を支えとして、米国が一段と力強い成長に向かい、その結果、より幅広い企業が成長の恩恵を受ける可能性があると考えます。しかし、景気回復の一方でインフレ懸念が強まり、金利がさらに上昇する可能性がある中で、バリュエーションが行き過ぎている銘柄については、厳しい状況に陥る可能性が高いと考えます。今後、このような環境下になっても、持続性のある競争力を持ち、そして参入障壁の高い市場で事業を展開する企業は、値上げによって環境変化を乗り越えることができるとみて、発掘に注力していく方針です。

当ファンドでは、経営陣の質、企業規模、成長の持続性、市場シェアなどの観点から徹底した企業分析を行い、バリュエーションが妥当と判断できる銘柄の選別を重視していきます。今後も市場環境に留意しつつ、財務基盤が良好で高い投下資本利益率が期待できる銘柄に投資していく方針です。

ポートフォリオについて

（2021. 4. 20 ～ 2021. 10. 18）

当ファンド

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券に投資し、組入比率は高位を維持しました。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

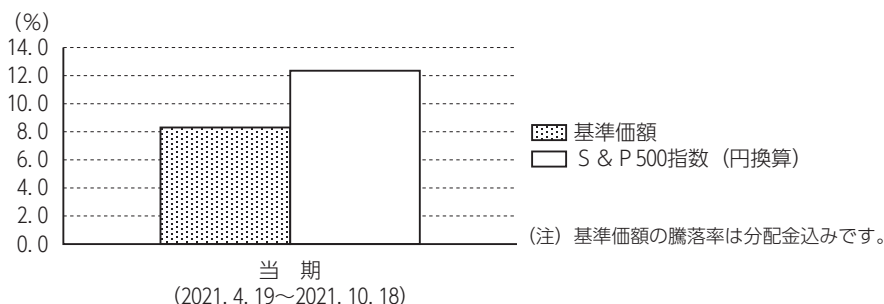
当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託しております。

株式組入比率は高位を維持しました。セクター別では、引き続き、長期的な成長が期待できる情報技術セクターを中心としたポートフォリオを維持しました。また、半導体銘柄を中心に割高感が強まった資本財・サービスセクターなどの保有比率を引き下げた一方、景気回復の恩恵が期待できる金融や一般消費財・サービスセクターの保有比率を引き上げました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2021年4月20日 ～2021年10月18日	
当期分配金（税込み）	（円）	1,000
対基準価額比率	（％）	6.76
当期の収益	（円）	1,000
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	3,821

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期	
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	35.20円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓	1,087.30
(c) 収益調整金		554.95
(d) 分配準備積立金		3,143.61
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）		4,821.07
(f) 分配金		1,000.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）		3,821.07

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の中型株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。

■ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行ってまいります。

新型コロナウイルス変異株の感染拡大やサプライチェーン（供給網）の混乱による原材料価格の高騰、インフレ圧力の高まりに加え、米国の債務上限問題なども株式市場のボラティリティを高める要因として慎重にみています。F R B（米国連邦準備制度理事会）によるテーパリング（量的緩和の縮小）開始は、短期的に米国の経済成長ペースを鈍化させる可能性があることから、相場急変のリスクに備えたポートフォリオを維持しています。引き続き、不透明感の残る環境においても収益拡大が期待できる銘柄の見極めを重視しつつ、長期的な観点で成長が期待でき、バリュエーションが適正な企業の発掘に注力していく方針です。

当ファンドでは、経営陣の質、企業規模、成長の持続性、市場シェアなどの観点から徹底した企業分析を行い、バリュエーションが妥当と判断できる銘柄の選別を重視していきます。今後も市場環境に留意しつつ、財務基盤が良好で高い投下資本利益率が期待できる銘柄に投資していく方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2021. 4. 20～2021. 10. 18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	124円	0.894%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は13,901円です。
(投 信 会 社)	(65)	(0.466)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(57)	(0.411)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	0	0.002	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(0)	(0.002)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.000)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	3	0.020	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.017)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	127	0.916	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

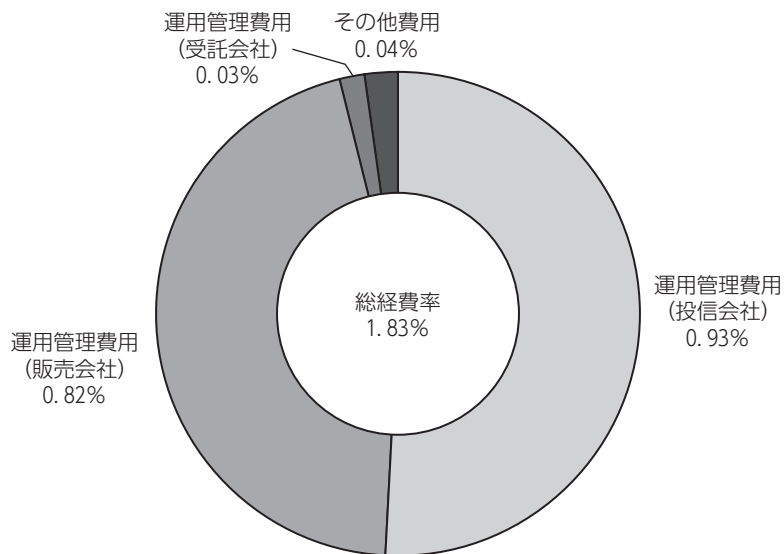
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.83%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2021年4月20日から2021年10月18日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド	236,640	420,000	963,840	1,754,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年4月20日から2021年10月18日まで)

項 目	当 期
	ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	2,545,329千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	8,812,516千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.28

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首		当 期 末	
	□ 数	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千口	千円
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド	4,391,521	3,664,321	7,077,637	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年10月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド	7,077,637	92.3
コール・ローン等、その他	592,315	7.7
投資信託財産総額	7,669,952	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝114.27円です。

(注3) ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(8,664,091千円)の投資信託財産総額(9,418,990千円)に対する比率は、92.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年10月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	7,669,952,390円
コール・ローン等	1,315,380
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド(評価額)	7,077,637,010
未収入金	591,000,000
(B) 負債	590,360,892
未払収益分配金	513,176,891
未払解約金	9,526,412
未払信託報酬	67,450,787
その他未払費用	206,802
(C) 純資産総額 (A - B)	7,079,591,498
元本	5,131,768,913
次期繰越損益金	1,947,822,585
(D) 受益権総口数	5,131,768,913口
1万口当り基準価額 (C / D)	13,796円

* 期首における元本額は5,740,990,408円、当作成期間中における追加設定元本額は379,152,497円、同解約元本額は988,373,992円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,796円です。

■損益の状況

当期 自 2021年4月20日 至 2021年10月18日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 4,043円
受取利息	520
支払利息	△ 4,563
(B) 有価証券売買損益	643,709,510
売買益	668,834,190
売買損	△ 25,124,680
(C) 信託報酬等	△ 67,657,589
(D) 当期損益金 (A + B + C)	576,047,878
(E) 前期繰越損益金	1,613,228,539
(F) 追加信託差損益金	271,723,059
(配当等相当額)	(284,789,581)
(売買損益相当額)	(△ 13,066,522)
(G) 合計 (D + E + F)	2,460,999,476
(H) 収益分配金	△ 513,176,891
次期繰越損益金 (G + H)	1,947,822,585
追加信託差損益金	271,723,059
(配当等相当額)	(284,789,581)
(売買損益相当額)	(△ 13,066,522)
分配準備積立金	1,676,099,526

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：18,798,150円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	18,066,017円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	557,981,861
(c) 収益調整金	284,789,581
(d) 分配準備積立金	1,613,228,539
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	2,474,065,998
(f) 分配金	513,176,891
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	1,960,889,107
(h) 受益権総口数	5,131,768,913口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金

1,000円

● 〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

運用報告書 第8期（決算日 2021年10月18日）

（作成対象期間 2021年4月20日～2021年10月18日）

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

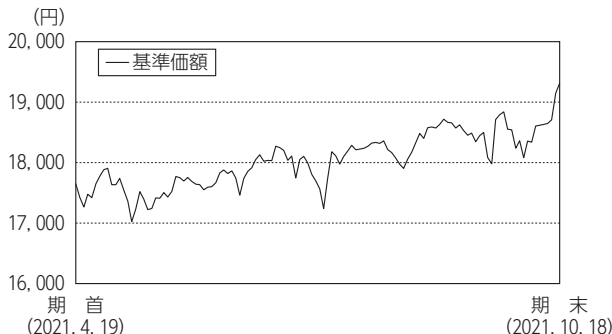
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行いません。
主要投資対象	米国の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。）および不動産投資信託証券
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		S & P 500指数 (円換算)		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率
	円	%	(参考指数)	%			
(期首) 2021年4月19日	17,649	—	15,715	—	92.1	—	2.8
4月末	17,907	1.5	15,852	0.9	92.7	—	2.8
5月末	17,752	0.6	15,945	1.5	94.2	—	3.1
6月末	18,037	2.2	16,399	4.4	94.4	—	2.8
7月末	18,191	3.1	16,719	6.4	93.8	—	2.5
8月末	18,590	5.3	17,198	9.4	93.1	—	2.1
9月末	18,542	5.1	16,860	7.3	94.4	—	1.9
(期末) 2021年10月18日	19,315	9.4	17,655	12.3	94.1	—	1.8

- (注1) 騰落率は期首比。
 (注2) S & P 500指数 (円換算) は、S & P 500指数 (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & P 500指数 (米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLC が有しています。S & P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：17,649円 期末：19,315円 騰落率：9.4%

【基準価額の主な変動要因】

米国中型株式市場が上昇したことにより保有株式が値上がりしたことや、米ドルが対円で上昇 (円安) したことから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○米国中型株式市場

米国中型株式市場は上昇しました。

米国中型株式市場は、当作成期首より、米国における新型コロナウイルスのワクチン接種加速を受けて経済活動が再開し始めたことが好感され、堅調な立ち上がりとなりました。2021年5月にはインフレ懸念が強まり調整しましたが、その後、FRB (米国連邦準備制度理事会) が利上げに対して慎重姿勢を見せたことや、大規模なインフラ投資計画への期待などを支えに反発しました。9月に入ると、連邦政府による債務上限の凍結をめぐる政治的対立が強まったことなどを背景に、やや弱含む展開となりました。

○為替相場

米ドルは対円で上昇しました。

米ドル円相場は、当作成期首から2021年6月にかけては、FOMC (米国連邦公開市場委員会) において利上げ開始時期の前倒しが示唆され、金融緩和の早期縮小観測が強まったことなどから上昇しました。7月から9月半ばにかけては方向感のない動きとなりましたが、当作成期末にかけては、9月のFOMCにおいて早ければ次回会合でテーパリング (量的緩和の縮小) 開始を決定する可能性があることなどから米国金利が上昇し、米ドル円相場も上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。

新型コロナウイルスのワクチン接種の進展や追加経済対策法案を支援として、米国が一段と力強い成長に向かい、その結果、より幅広い企業が成長の恩恵を受ける可能性があると考えます。しかし、景気回復の一方でインフレ懸念が強まり、金利がさらに上昇する可能性がある中で、バリュエーションが行き過ぎている銘柄については、厳しい状況に陥る可能性が高いと考えます。今後、このような環境下になっても、持続性のある競争力を持ち、そして参入障壁の高い市場で事業を展開する企業は、値上げによって環境変化を乗り越えることができるとみて、発掘に注力していく方針です。

当ファンドでは、経営陣の質、企業規模、成長の持続性、市場シェアなどの観点から徹底した企業分析を行い、バリュエーションが妥当と判断できる銘柄の選別を重視していきます。今後も市場環境に留意しつつ、財務基盤が良好で高い投下資本利益率が期待できる銘柄に投資していく方針です。

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託しております。

株式組入比率は高位を維持しました。セクター別では、引き続き、長期的な成長が期待できる情報技術セクターを中心としたポートフォリオを維持しました。また、半導体銘柄を中心に割高感が強まった資本財・サービスセクターなどの保有比率を引き下げた一方、景気回復の恩恵が期待できる金融や一般消費財・サービスセクターの保有比率を引き上げました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行ってまいります。

新型コロナウイルス変異株の感染拡大やサプライチェーン（供給網）の混乱による原材料価格の高騰、インフレ圧力の高まりに加え、米国の債務上限問題なども株式市場のボラティリティを高める要因として慎重にみています。FRB（米国連邦準備制度理事会）によるテーパリング（量的緩和の縮小）開始は、短期的に米国の経済成長ペースを鈍化させる可能性があることから、相場急変のリスクに備えたポートフォリオを維持しています。引き続き、不透明感の残る環境においても収益拡大が期待できる銘柄の見極めを重視しつつ、長期的な観点で成長が期待でき、バリュエーションが適正な企業の発掘に注力していく方針です。

当ファンドでは、経営陣の質、企業規模、成長の持続性、市場シェアなどの観点から徹底した企業分析を行い、バリュエーションが妥当と判断できる銘柄の選別を重視していきます。今後も市場環境に留意しつつ、財務基盤が良好で高い投下資本利益率が期待できる銘柄に投資していく方針です。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式) (投資信託証券)	0円 (0) (0)
有価証券取引税 (株式) (投資信託証券)	0 (0) (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	3 (3) (0)
合 計	4

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 株 式

(2021年4月20日から2021年10月18日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	アメリカ	百株 761.84 (107.69)	千アメリカ・ドル 6,018 (△ 537)	百株 1,556.22	千アメリカ・ドル 16,848

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2021年4月20日から2021年10月18日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	アメリカ	千口 0.672 (ー)	千アメリカ・ドル 65 (ー)	千口 11.487 (ー)	千アメリカ・ドル 1,546 (ー)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

■主要な売買銘柄

(1) 株式

(2021年4月20日から2021年10月18日まで)

当				期			
買		付		売		付	
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
WIX.COM LTD (イスラエル)	2.279	68,571	30,088	AON PLC-CLASS A (アイルランド)	6.305	172,521	27,362
REDFIN CORP (アメリカ)	9.44	59,278	6,279	MICROCHIP TECHNOLOGY INC (アメリカ)	6.468	107,690	16,649
LIBERTY MEDIA CORP-LIBERTY-C (アメリカ)	7.671	39,666	5,170	ATLISSIAN CORP PLC-CLASS A (イギリス)	3.522	102,971	29,236
HUNT (JB) TRANSPRT SVCS INC (アメリカ)	2.128	38,747	18,208	KLA CORP (アメリカ)	2.943	101,478	34,481
BOSTON SCIENTIFIC CORP (アメリカ)	7.263	34,148	4,701	SEALED AIR CORP (アメリカ)	14.84	92,120	6,207
WAYFAIR INC- CLASS A (アメリカ)	0.9	27,912	31,014	COSTAR GROUP INC (アメリカ)	0.684	64,695	94,584
FRONTDOOR INC (アメリカ)	3.608	20,963	5,810	TE CONNECTIVITY LTD (スイス)	3.672	57,411	15,634
CARMAX INC (アメリカ)	1.324	19,166	14,476	LAM RESEARCH CORP (アメリカ)	0.799	54,334	68,002
GODADDY INC - CLASS A (アメリカ)	1.669	14,904	8,930	NICE LTD - SPON ADR (イスラエル)	1.435	42,872	29,876
LPL FINANCIAL HOLDINGS INC (アメリカ)	0.791	12,391	15,665	LPL FINANCIAL HOLDINGS INC (アメリカ)	2.333	42,510	18,221

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2021年4月20日から2021年10月18日まで)

当				期			
買		付		売		付	
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
LAMAR ADVERTISING CO-A (アメリカ)	0.672	7,148	10,638	LAMAR ADVERTISING CO-A (アメリカ)	8.484	106,128	12,509
				CROWN CASTLE INTL CORP (アメリカ)	3.003	65,327	21,753

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘柄	期首		当		期末		業種等
	株数	株数	株数	株数	評価額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円			
(アメリカ)							
BROADRIDGE FINANCIAL SOLUTIO	126.08	109.46	1,969	225,068	情報技術		
VERISK ANALYTICS INC	35.32	25.49	536	61,351	資本財・サービス		
FIDELITY NATIONAL INFO SERV	92.88	82.17	1,025	117,181	情報技術		
WR BERKLEY CORP	214.68	197.67	1,537	175,687	金融		
DENTSPLY SIRONA INC	131.87	121.42	702	80,264	ヘルスケア		
ALLIANT ENERGY CORP	213.2	196.31	1,094	125,105	公益事業		
TE CONNECTIVITY LTD	171.73	141.91	2,090	238,862	情報技術		
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	8.29	—	—	—	ヘルスケア		
MSCI INC	12.52	7.7	474	54,207	金融		
SS&C TECHNOLOGIES HOLDINGS	287.73	264.94	1,918	219,188	情報技術		
ARAMARK	191.12	193.98	705	80,573	一般消費財・サービス		
CBOE GLOBAL MARKETS INC	54.37	50.07	628	71,827	金融		

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
GLOBAL PAYMENTS INC	67.88	60.74	975	111,454	情報技術
TERMINIX GLOBAL HOLDINGS INC	177.89	159.15	641	73,289	一般消費財・サービス
BURLINGTON STORES INC	20.55	20.26	544	62,260	一般消費財・サービス
TELEFLEX INC	20.81	17.19	624	71,343	ヘルスケア
HUNT (JB) TRANSPRT SVCS INC	91.64	100.43	1,913	218,677	資本財・サービス
CATALENT INC	113.39	104.41	1,344	153,634	ヘルスケア
WEX INC	90.99	83.78	1,616	184,692	情報技術
COSTAR GROUP INC	6.62	—	—	—	資本財・サービス
SVB FINANCIAL GROUP	15.27	14.06	970	110,910	金融
NATIONAL INSTRUMENTS CORP	267.99	246.77	1,012	115,641	情報技術
LPL FINANCIAL HOLDINGS INC	194.82	179.4	3,094	353,625	金融
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	56.3	54.3	567	64,865	ヘルスケア
DOLBY LABORATORIES INC-CL A	85.38	74.86	672	76,791	情報技術
ZURN WATER SOLUTIONS CORP	134.83	110.81	395	45,178	資本財・サービス
AMDOCS LTD	219.79	202.37	1,632	186,524	情報技術
EURONET WORLDWIDE INC	15.82	—	—	—	情報技術
CIMPRESS PLC	93.16	85.68	748	85,550	資本財・サービス
ICU MEDICAL INC	36.15	33.29	768	87,812	ヘルスケア
REGAL REXNORD CORP	—	24.7	356	40,714	資本財・サービス
L3HARRIS TECHNOLOGIES INC	63.55	58.52	1,399	159,868	資本財・サービス
NXP SEMICONDUCTORS NV	24.27	22.35	424	48,476	情報技術
EMERGENT BIOSOLUTIONS INC	37.18	21.62	109	12,523	ヘルスケア
LIBERTY MEDIA CORP-LIBERTY-C	104.82	165.94	901	103,020	コミュニケーション・サービス
ZIFF DAVIS INC	32.83	32.5	402	46,039	コミュニケーション・サービス
SAREPTA THERAPEUTICS INC	29.66	35.29	297	33,950	ヘルスケア
KLA CORP	77.34	50.92	1,675	191,491	情報技術
LAM RESEARCH CORP	21.77	13.78	777	88,883	情報技術
ATLISSIAN CORP PLC-CLASS A	54.95	21.63	886	101,273	情報技術
RYANAIR HOLDINGS PLC-SP ADR	76.1	70.08	825	94,286	資本財・サービス
NICE LTD - SPON ADR	77.62	66.41	1,845	210,889	情報技術
RITCHIE BROS AUCTIONEERS	253.66	231.27	1,540	176,005	資本財・サービス
GILDAN ACTIVEWEAR INC	329.22	291.08	1,065	121,704	一般消費財・サービス
WAYFAIR INC- CLASS A	29.79	34.47	826	94,442	一般消費財・サービス
PRA HEALTH SCIENCES INC	67.71	—	—	—	その他
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	171.81	217.34	1,581	180,752	情報技術
ASCENDIS PHARMA A/S - ADR	20.93	22.34	357	40,842	ヘルスケア
GODADDY INC - CLASS A	195.9	188.11	1,312	150,015	情報技術
ELANCO ANIMAL HEALTH INC	228.18	210.12	683	78,129	ヘルスケア
FRONTDOOR INC	116.61	139.57	595	68,100	一般消費財・サービス
WIX.COM LTD	13.42	32.52	615	70,326	情報技術
STERIS PLC	46.44	39.07	879	100,492	ヘルスケア
REDFIN CORP	—	86.29	443	50,711	不動産
INGERSOLL-RAND INC	204.2	188.02	987	112,817	資本財・サービス
CERIDIAN HCM HOLDING INC	136.43	125.63	1,537	175,742	情報技術
PERKINELMER INC	53.68	49.43	839	95,920	ヘルスケア
DYNATRACE INC	107.82	99.29	748	85,536	情報技術
ABCAM PLC-SPON ADR	105.75	97.37	210	24,088	ヘルスケア
SENSATA TECHNOLOGIES HOLDING	340.69	313.72	1,831	209,249	資本財・サービス
VROOM INC	118.2	114.51	255	29,232	一般消費財・サービス

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

銘柄	期首	期末			業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
OSCAR HEALTH INC - CLASS A	54.63	50.32	79	9,113	金融	
ON SEMICONDUCTOR CORP	435.7	401.21	1,738	198,651	情報技術	
COURSERA INC	22.4	20.63	68	7,786	一般消費財・サービス	
ICON PLC	—	29.32	806	92,149	ヘルスケア	
RYAN SPECIALTY GROUP HOLDINGS INC	—	6.06	22	2,574	金融	
CONSENSUS CLOUD SOLUTIONS INC WHEN	—	3.02	19	2,197	情報技術	
WABTEC CORP	82.62	76.07	699	79,971	資本財・サービス	
WATERS CORP	30.34	23.6	813	92,960	ヘルスケア	
TELEDYNE TECHNOLOGIES INC	28.58	24.64	1,058	120,899	情報技術	
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	62.15	57.23	434	49,629	ヘルスケア	
AON PLC-CLASS A	107.66	48.32	1,494	170,780	金融	
SCHWAB (CHARLES) CORP	95.08	62.64	506	57,907	金融	
FLEX LTD	671.58	618.41	1,177	134,547	情報技術	
ILLUMINA INC	7.32	6.71	275	31,431	ヘルスケア	
SEALED AIR CORP	265.49	127.11	730	83,517	素材	
CARMAX INC	121.08	119.1	1,629	186,165	一般消費財・サービス	
COOPER COS INC/THE	48.45	41.85	1,666	190,479	ヘルスケア	
BOSTON SCIENTIFIC CORP	393	413.69	1,795	205,162	ヘルスケア	
VISTEON CORP	43.64	40.19	444	50,811	一般消費財・サービス	
ファンド合計	株数、金額	8,859.32	8,172.63	71,880	8,213,841	
	銘柄数<比率>	75銘柄	76銘柄		<94.1%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	期首	期末			
	□数	□数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	千□	千□	千アメリカ・ドル	千円	
(アメリカ)					
LAMAR ADVERTISING CO-A	19.47	11.658	1,388	158,700	
CROWN CASTLE INTL CORP	3.003	—	—	—	
合計	□数、金額	22.473	11.658	1,388	158,700
	銘柄数<比率>	2銘柄	1銘柄		<1.8%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年10月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	8,213,841	87.2
投資信託証券	158,700	1.7
コール・ローン等、その他	1,046,448	11.1
投資信託財産総額	9,418,990	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝114.27円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(8,664,091千円)の投資信託財産総額(9,418,990千円)に対する比率は、92.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年10月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	9,418,990,379円
コール・ローン等	1,035,064,118
株式(評価額)	8,213,841,486
投資信託証券(評価額)	158,700,180
未収入金	10,473,859
未収配当金	910,736
(B) 負債	691,400,872
未払金	400,872
未払解約金	691,000,000
(C) 純資産総額(A-B)	8,727,589,507
元本	4,518,615,926
次期繰越損益金	4,208,973,581
(D) 受益権総口数	4,518,615,926口
1万口当り基準価額(C/D)	19,315円

* 期首における元本額は5,397,747,947円、当作成期間中における追加設定元本額は263,903,387円、同解約元本額は1,143,035,408円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド(為替ヘッジあり)854,294,409円、ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド(為替ヘッジなし)3,664,321,517円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は19,315円です。

■損益の状況

当期 自 2021年4月20日 至 2021年10月18日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	27,047,955円
受取配当金	27,056,509
受取利息	8,616
支払利息	△ 17,170
(B) 有価証券売買損益	788,553,240
売買益	1,272,120,128
売買損	△ 483,566,888
(C) その他費用	△ 1,607,792
(D) 当期損益金(A+B+C)	813,993,403
(E) 前期繰越損益金	4,128,848,157
(F) 解約差損益金	△ 937,964,592
(G) 追加信託差損益金	204,096,613
(H) 合計(D+E+F+G)	4,208,973,581
次期繰越損益金(H)	4,208,973,581

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。